平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		ムスリム旅行者の受入促進						所 文化産業観光部 観光課		
	行政計画 長期総合 計画体系	事業NO. 45 計画事業名 おもてなしの人づくり [基本目標] I - 2. まちの魅力の創出 [小 柱] (3)おもてなし環境の整備						事業の開始・終了年度 [事業開始] 平成 2 7 年度		
+		[施 策] ②ふれ 要綱							一 - 年度	
事務	事業対象	国内外のムスリ.	国内外のムスリム、区内飲食施設及び宿泊施設等							
事業の概要	事業目的	世界人口の4分の1を占め、かつ、近年増加しているASEAN諸国からのムスリム旅行者の生活習慣に対応した受入環境整備及び受入促進を図る。								
	事業内容	①ハラール認証取得助成 ②店頭ピクトグラム等を活用したムスリム対応メニュー表示の普及 ③ハラール対応施設等を紹介する観光マップや動画の活用によるムスリム旅行者及び海 ④ムスリム受入啓発のための講習会の開催 ⑤ムスリム対応アドバイザーによる飲食、宿泊等事業者へのムスリム対応支援						事業者等へ	∖ のPR	
	委託の有無補助金の有無	一部委託なし	委託风	内容	マップ作成委託、ムスリム対応アドバイザー委託、講習会講師					
	種別	指標の	 名称	(単位)	目標値(30年度)	26年度	27年	度	28年度	
-		ムスリム講習会実施回数			(30年度)	_		2	4	
	活動指標	ムスリム対応アドバー		件	30			-	25	
	40×4	ムスリム講習会受講	スリム講習会受講者数		100	_		56	75	
事	成果指標	ハラール認証取得助成件数(累計)		件	50	-		14	19	
務事	決算額(単	額 (単位:千円)						1,814	2,512	
業の実績	事務事業コスト物にかかるコ		るコスト(物件	コスト(人件費など) コスト(物件費・維持補修費) スト(扶助費・補助費など)				3,208 771 1,043 5,022	4,459 2,088 425 6,972	
	以 深 以 日		定財源(国や都の	額(使用料・手数料・負担金など) 財源(国や都の支出金・財産収入など) 区負扣額)				0 357 4.665	0 964 6,008	
	前回評価か改善した事	応アドバイザーの活用により、相談業務の効率化が図られ、海外旅行事業者への情報周知が進んだ。								
評価の視点		評価	評価の理由							
	必要性 4		世界人口の4分の1を占め、かつ、近年増加しているASEAN諸国からのムスリム旅行者の受入対応の整備を進め、潜在的巨大市場の訪日動機を喚起し、台東区への誘致に繋げ観光消費を促進していく。							
			ハラール認証取得助成やマップ等の需要に応じて適切な事業費を設定している。 ムスリム対応アドバイザーを積極的に活用し、区内飲食・宿泊施設等のムスリム対応の相談効率を高めている。							
	手段の適切	①講習会の開催によるムスリムへの理解促進や受入対応の啓発②ハラール認証取得助成③マップや動画 によるムスリムへのハラール対応施設等の情報発信。以上のような「啓発→対応→情報発信」といった段階 的な事業展開に加え、食材ピクトシールの提供やアドバイザー派遣を行い、事業を推進している。								
	目的達成原	E 2	ムスリム旅行者への対応の周知は進んでいるが、食事や礼拝に対応する施設が少なく、ムスリム対応の必要性や、対応のメリットを感じてもらうよう引き続き受入対応促進を進めていく必要がある。							

ムスリム旅行者への受入対応を引き続き進め、食や礼拝などの対応不足が訪日の障害となっ ているムスリム旅行者の訪日動機を喚起し、台東区への誘致に繋げ観光消費をさらに促進し ていく必要がある。

今後の方向性 拡大 改善 被持 縮小 廃止・終了

結